

9月22^土から30^日 生涯学習フェスティバル

「学び返し」で発見しよう！
新しい自分と学習仲間



9月22日(土)から30日(日)に、生涯学習センターで「生涯学習フェスティバル」を開催します。市民の皆さんが制作した作品の展示や、市民グループによる演奏やダンスの発表など、たくさんの催しが行われます。ぜひ、お越しください。
なお、各催しの観覧・参加は無料です。
問合せは、生涯学習センター学習事業係(336・5708)へ。

見る

- 市民作品展 9月22日(土)から30日(日)午前9時～午後10時(研修室は午後5時まで、30日は午後4時まで) ロビーほか/内容は絵画、写真、陶芸、版画、手芸、工芸などの作品展示
- ビデオ上映会 9月24日(月)午後1時半～3時半 講堂/内容は親子で学ぶ日本文化と環境の大切さについて

間く

- 生涯学習ボランティア「悠学の会」による学習相談 9月24日(月)・25日(火)午後2時～4時・26日(水)午前10時～正午 語学室

楽しむ

- サウンドフェスティバル～Live in 府中 9月30日(日)午後1時～6時 小ホール/内容はロック、ラテンジャズ、フォークなどのコンサート
- 市民発表会 9月24日(月)午前10時～午後5時半 アトリウム/内容は市民グループによる演奏、合唱、舞踊、朗読ほか

そのほかの催し

- ワークショップ
 - オカリナ体験 9月24日(月)・25日(火)午後1時～4時 研修室ほか
 - タイ語体験広場 9月24日(月)・29日(土)・30日(日)午前10時～正午 語学室ほか/各日先着20人
 - 家族のためのコミュニケーション 9月26日(水)・30日(日)午前10時～午後3時 研修室/対象は10歳以上の方/内容は心理テストでコミュニケーション方法を学ぶ
 - パソコンふれあい広場 9月25日(火)・26日(水)・29日(土)・30日(日)午前10時～午後4時 パソコン学習室



- 自分の生き方を考えるエンディングノート(遺言書) 9月26日(水)午後1時～3時 語学室/対象は20歳以上の方/先着20人/内容は最後まで自分らしく生きるために残すエンディングノートの書き方
- 剥がし刷り版画教室 9月25日(火)・29日(土)午後1時～5時 版画室ほか/対象は10歳以上の方/各日先着10人/内容は木工用ボンドとこん包用のクラフトテープで版画を作る
- 初めての銅版画 9月27日(木)・30日(日)午後1時～6時 版画室ほか/対象は10歳以上の方/各日先着20人
- こどもサイエンス「手づくり工作を楽しもう」 9月29日(土)午前10時～午後3時 アトリウム/対象は小学生(2年生以下は保護者同伴可)/内容はセパタクローボール、クルクルレインボー、スーパーシャボン玉作りほか
- 起震車体験 9月24日(月)午後1時～3時 前庭/雨天中止



元気なまち

市長随筆 88

野口忠直

恋のかけ橋 金仏さまの物語 その一

「府中小唄」(作詞・野口雨情、作曲・中山晋平)には、次のように唄われています。

恋のかけ橋 金仏さまもヨ
ひとり渡りは
ササラ サイサイ
ひとり渡りは なごりやせぬ
あれは身ごもり 金仏さん
身重がわるけりや お詫する
サアサ ヤツサキタ
サアラ サイサイ

この「金仏さま」は、本町の善明寺に安置されている大鉄仏(座像)のことで、小鉄仏(立像)とともに、国の重要文化財に指定されています。小鉄仏は大鉄仏の胎内仏と言われ、伝えられてきたことから「身ごもり」といったような表現の歌詞になっ

現在、善明寺の鉄仏ですが、江戸時代の安永9年(1780年)「武蔵演路」には、大鉄仏は六所宮(現在の大神神社)境内にあって、鎌倉時代の建長年間、畠山重忠が造立したとあります。この大鉄仏は国分寺から運ばれて六所宮に安置され、明治維新後に小鉄仏ともども善明寺に移されますが、小鉄仏は維新前とこにあったのか不明です。このように来歴に謎の多い鉄仏2体に、畠山重忠と遊女との悲しくも美しいロマンスが結びつき、冒頭の「恋のかけ橋」となり、府中に言い伝えられていくのです。

次回はこの言い伝えを詳しくご紹介いたします。
なお、この善明寺の鉄仏は、文化財ウィーク中の11月3日(祝)に一般公開されますので、ぜひご覧ください。詳細は、文化財担当(335・4473)へお問い合わせください。

◆現行制度と後期高齢者医療制度の対照表◆

	老人保健制度 (平成20年3月31日まで)	後期高齢者医療制度 (平成20年4月1日から)
対象者	75歳以上の方と65歳以上で一定の障害のある方	
対象となる時期	75歳の誕生月の翌月(誕生日が1日の方は誕生日)	75歳の誕生日から ※現在75歳以上の方は、平成20年4月1日から対象となります。
医療機関での受診	健康保険証と老人保健法医療受給者証が必要	後期高齢者医療被保険者証が必要
負担割合	一般1割、一定以上の所得がある方3割	
給付	医療サービスの提供・療養費の支給	
保険料	加入している国民健康保険や社会保険などに各自で納付。社会保険などで扶養を受けている方は保険料の負担なし	対象者全員が保険料を納付。世帯の総所得金額などにより軽減措置あり

平成20年4月から
後期高齢者医療制度が始まります

平成20年4月から、現行の老人保健制度が「後期高齢者医療制度」に変わります。現在、老人保健法医療受給者証をお持ちの方は、国民健康保険や社会保険などに加入しながら、老人保健制度で医療サービスを受けていますが、今後は新たに独立した医療保険制度である後期高齢者医療制度で医療サービスを受けます。これにより、現役世代と高齢者世代の負担を明確にし、保険財政基盤の安定を目指します。

今号では、後期高齢者医療制度の概要をお知らせします。問合せは、高齢者支援課医療係(335・4033)へ。

■制度の運営

後期高齢者医療制度は、都内にあるすべての市区町村が加入した、東京都後期高齢者医療広域連合が運営します。東京都後期高齢者医療広域連合は、保険料の算定・給付業務などを行い、市は、申請などの窓口業務や保険料の徴収業務などを行います。

■制度の対象

75歳以上の方と65歳以上で申請のあった一定の障害のある方が対象です。また、平成20年3月までに送付します。

■自己負担割合

後期高齢者医療制度でも、現在と同様に、医療機関などの窓口で支払う自己負担割合は、一般の方は1割、一定以上の所得がある方は3割です。

■保険料

保険料は、被保険者全員が均等に負担する「均等割額」と、所得に応じて負担する「所得割額」の合計額です。現在加入している国民健康保険や社会保険からは自動的に脱退し、後期高齢者医療制度の保険料のみを支払います。

また、社会保険などで扶養を受けている方も、後期高齢者医療制度に加入すると保険料を支払うこととなりますが、2年間の保険料の軽減措置があります。また、世帯の総所得金額などが低い被保険者にも保険料の軽減措置があります。

保険料率や軽減措置などの具体的な内容は、11月以降に決定します。

■保険料の支払い

支払い方法は、原則、公的年金から介護保険料と同時に天引きします。公的年金が年額18万円未満の方や介護保険料と合わせた保険料額が年金額の2分の1を超える方は、納付書や口座振替で納めます。



◀安心して暮らせるように

お知らせします
国民健康保険
被保険者証の更新

現在交付している国民健康保険被保険者証の有効期限は、9月30日(日)までです。新しい被保険者証を9月中旬に発送しますので、記載内容を確認して、10月1日(月)からは新しい被保険者証で受診してください。有効期限の過ぎた被保険者証は、市役所5階保険年金課、または各文化センターへ返却してください。問合せは、保険年金課保険係(335・4055)へ。

市内の情報満載
市ホームページで「がいどまっぷ府中」を公開

市では、9月11日(火)から、地図を活用して市の様々な情報を閲覧できる「がいどまっぷ府中」を、市ホームページ(<http://www.city.fuchu.tokyo.jp>)で公開します。「がいどまっぷ府中」は、市内の地図だけでなく、選択した場所の詳しい情報・画像の閲覧や経路の検索などができます。

問合せは、情報システム課IT推進担当(335・4057)へ。

■掲載情報

- 施設情報：公共施設・関連施設案内
- 安全・安心情報：防災情報ほか
- 福祉・健康情報：バリアフリー状況、医療機関情報ほか
- 観光情報：府中観光マップ、府中30景ほか
- 交通情報：ちゅうバス路線図・時刻表ほか
- 教育情報：学区区域図ほか

人権擁護委員から

子供たちの健やかな成長を願って



近年、日本は世界の国々と比べると大人のモラルが非常に低い国であると言われてます。子供のころに心ゆくまで遊んだり、自然や物に触れる体験をしたりすることにより、豊かな想像力や感性を育てることの重要性が、現在訴えられています。いつの時代であっても、社会が子供にとって、年齢に応じた責任感、耐える力、好奇心や感性などが損なわれることのない環境であってほしいものです。

次代を担う子供たちが安心して健やかに成長できる環境を確保すること、特に、子供がいじめや虐待などの暴力から自分を守るための予防教育プログラムでも言われている大切な三つの権

利、「安心」「自信」「自由」を守ることが子供の人権を守ることになり、それが私たち大人の責任でもあります。これから大人になる子供の人権が尊重されることにより、子供たちに人権尊重の精神が芽生え、すべての人の人権が尊重される社会が実現されます。私たち人権擁護委員もその実現のため、日々努めています。

人権擁護委員は、人権問題をはじめ、悩みや心配ごとの相談に応じて、適切な助言やアドバイスを行っています。

人権擁護委員についての問合せは、市民相談室(366・1711)へ。

75歳になる方に
老人保健法医療
受給者証を発送

10月1日(月)以降に75歳になる方に、誕生月の翌月(誕生日が1日の方は誕生日)から使用する「老人保健法医療受給者証」を下の表のとおり発送します。医療機関などで受診する場合は、お持ちの健康保険証と老人保健法医療受給者証を窓口にて提示してください。

◆老人保健法医療受給者証の発送予定日◆

生年月日	発送予定日
昭和7年10月1日	9月25日(火)
昭和7年10月2日から昭和7年11月1日	10月25日(木)
昭和7年11月2日から昭和7年12月1日	11月26日(月)
昭和7年12月2日から昭和8年1月1日	12月25日(火)
昭和8年1月2日から昭和8年2月1日	平成20年1月25日(金)
昭和8年2月2日から昭和8年3月1日	平成20年2月25日(月)

※すでに老人保健法医療受給者証の交付を受けている方は除きます。

寄付 (敬称略)

ありがとうございます

- 福祉基金へ ▽四谷婦人会 五万円 ▽是政南町会福祉部 二万二九三四円
- 社会福祉協議会へ ▽東京土建府中国立支部美好分会 一万二三〇〇円 ▽サークル穂波 一万四一四〇円 ▽心身障害者福祉施設設置募金箱 二万五四〇七円 ▽矢崎歯科医院と患者さん一同 一万三三三〇円 ▽東京土建府中国立支部紅葉丘分会 一万円 ▽RUFFチャリティイDARTSの集い 一万四一九二円 ▽信和建設信友会 四万七五〇〇円 ▽商工まつり設置募金箱 三万三七八八円 ▽武蔵府中青色申告会府中支部 三万七千円
- 心身障害者福祉へ ▽HC 一万円

市からの情報かわら版

募集

皆さんの声を市政に 市政モニター募集

市では、市民の皆さんからの意見を市政に生かすため、市政モニターを募集します。

▽期間 11月1日(木)から平成21年10月31日(土)

▽対象 市内に1年以上住む20歳以上の市民で、市の公職やほかのモニターになっていない方

▽定員 一般モニター30人、電子メールモニター70人

▽内容 一般モニターは市政や施策について会議で意見聴取、電子メールモニターは市からのアンケートに電子メールで回答

▽謝礼 会議1回の出席につき2000円、アンケート1回の回答につき1000円

▽申込み 9月28日(金)まで(当日消印有効)に、はがきに住所、氏名(ふりがな)、生年月日、市内居住年数、職業、電話番号、応募の動機を記入して、〒183-8703総務部広報課へ/申込み多数

の場合は、地域、年齢などを考慮して選考し、結果は10月下旬に通知
▽問合せ 広報課広聴担当(366・1711)

子育てひろば「ほののぼ〜う さぎグループ」参加者募集

在宅で子育てしている親子を対象に、子育て事業を開催します。

▽日時 10月12日(金)・17日・24日・31日(水)、11月9日(金)・14日(水)午前10時~正午(全6回)

▽会場 矢崎幼稚園

▽対象 平成18年10月から平成19年2月生まれの乳児と保護者

▽定員 先着10組

▽費用 無料

▽内容 親子交流、子育ての相談・情報提供ほか

▽申込み・問合せ 保育課地域子育て支援担当(335・4341)へ

府中NPO・ボランティア まつりボランティアを募集

「府中NPO・ボランティアまつり」で、当日の会場案内や催しの手伝いなどをするボランティアを募集します。

▽日時 11月17日(土)・18日(日)午

前10時~午後4時
▽会場 府中駅北口広場、府中グリーンプラザ
▽対象 16歳以上の方
▽申込み 10月5日(金)までに、市役所4階市民活動支援課へ
▽問合せ 市民活動支援課支援係(335・4035)



▲市内のNPO・ボランティア団体などの社会貢献活動を紹介

催し

さかな・ザリガニ救出作戦

稲の収穫時期には用水路へ流す水を止めるため、用水路にいる魚やザリガニなどが取り残されてしまいます。府中市用水組合と府中市西府用水組合の協力で、用水路の生き物を救出します。

▽日時 9月22日(土)午前10時~11時/小雨実施

▽集合場所 NEC府中事業場正門

前新田川緑道(日新町1の10)、四谷公会堂(四谷4の6)
▽費用 無料
※魚捕り網、ビニール袋、長靴を持参してください。
※実施場所に魚やザリガニがない場合があります。
※小学3年生以下の方は、保護者同伴でお越しください。
▽申込み 当日直接会場へ
▽問合せ 経済観光課農政係(335・4143)

青少対第七地区 ふれあいコンサート

▽日時 9月22日(土)午後1時半

▽会場 七中体育館

▽入場 自由(無料)

▽内容 琉球舞踊や小・中学生による合唱・合奏

▽出演 喜扇本流千歳会ほか

▽主催 青少年対策第七地区委員会

▽問合せ 児童青少年課青少年係(335・4427)

お詫びと訂正

9月1日号の「広報ふちゅう」の2ページでお知らせした「かんきょう塾『府中の田園探勝』」の記事に誤りがありました。

お詫びして訂正します。

▽講師

○誤 進藤禮次郎氏

○正 進藤禮治郎氏

友好都市ウィーン市ヘルナルス区を 「ホイリゲ」で新酒のワインを

【ヘルト・ブレイガーさん(府中・ヘルナルス友好委員会会長)を結んでいます。】

本市とオーストリア共和国ウィーン市ヘルナルス区は、友好協定を結んでいます。今号では、収穫の最盛期を迎えているぶどう、それにまつわるホイリゲ、シュランメル音楽について紹介いたします。問合せは、市民活動支援課都市交流担当(335・4131)へ。

ウィーン市内には約700ヘクタールのぶどう畑があり、大都市にこれだけのぶどう畑があるところは、あまりないのではないだろうか。ウィーンのおどろとワインは、町の歴史と共に発展してきました。2500年前には、既にぶどう栽培が始まっていたと考えられています。

現在、市内には約450件のワイナリーがあり、ワインの年間生産量は、250ミリリットルのワイニングラス約800万杯分です。ウィーン市所有のワイナリー「コーベントル」は、国内外で多くの賞を受賞しています。

ワイン農家はその年に造った新酒のワインを飲ませるレストランを「ホイリゲ」といい、ワインの7割はここで消費されています。ヘルナルス区には3件、ウィーン市内には約100件のホイリゲがあります。目の前に緑のぶどう畑が広がるホイリゲで、地元の人々が集い、軽い食事をしながら心ゆくまでゆっくりとワインと会話を楽しみます。

ホイリゲの歴史は、1784年にヨーゼフ2世がウィーンとその周辺のワイン農家に、年間の営業期間300日以内に限り自家製の新酒のみ小売りしてよいという許可を与えたことが始まりです。18世紀初めは、散歩する人の休憩場所、ぶどう畑に

席まで運びます。

ホイリゲでの一般的なワインの飲み方は、「ゲスプリッツター」といい、ワインと炭酸水を半分ずつ入れたものです。また、季節限定のものとして「モスト」と「シュトルム」があります。モストは絞ったあとの発酵前の果汁。シュトルムはモストが1か月ほど経って盛んに発酵し、アルコール分を含むようになってきた段階のもので、秋の一定期間だけ楽しむことができます。

ホイリゲといえばシュランメル音楽です。この音楽は19世紀後半に、ホイリゲやレストランで民衆向けに演奏され、後に宮殿やサロンなどで貴族や上流階級のためにも演奏されるようになります。2台のバイオリン、バスギター、クラリネットの演奏形式で、「泣きの入った」憂うつな感じの、でもシャンソンに似た軽い音楽です。

シュランメル音楽はウィーンの民族音楽の一種に属し、作曲家がバイオリニストのシュランメル兄弟にちなんで名付けられました。シュランメル兄弟の住居と主な活動の場所はヘルナルス区で、兄弟が作曲した作品は200曲以上にもなります。

ヘルナルス区博物館では、シュランメル音楽を世に広めたヨハンシュトラウス直筆の手紙やシュランメル兄弟が書いた楽譜などを見ることができます。



▶夕食時は家族のだんらんの場となるホイリゲ



▲区役所前に建つシュランメル四重奏像

市からの情報かわら版

講座・講習

府中水辺の楽校 「多摩川で魚づかみ」

▽日時 9月29日(土)午前9時半~正午
▽場所 多摩川河川敷(市民健康野球場南側)
▽対象 小学生と保護者
▽定員 先着50組
▽費用 1人100円(保険料ほか)
▽内容 河原の生けすに放した魚を手で捕まえる
▽申込み 9月12日(水)から電話で、府中水辺の楽校運営協議会事務局へ
▽問合せ 府中水辺の楽校運営協議会事務局(335・4313=公園緑地課内)

企画力向上講座「行列のできるイベントとチラシの作り方」

▽日時 10月6日(土)午前10時~午後4時
▽会場 府中駅北第2庁舎3階会議室
▽対象 市民、市内在勤・在学の方
▽定員 先着80人
▽費用 無料
▽講師 牟田静香氏(男女共同参画おた理事)
▽申込み・問合せ 市民活動支援課支援係(335・4035)へ

お知らせ

市立小学校の新1年生に 就学時健康診断

平成20年4月に、市立小学校に入学するお子さんの健康診断を下の表のとおり行います。

対象は、平成13年4月2日から平成14年4月1日に生まれた方で、該当者には就学時健康診断通知書を9月中旬までにお送りします。

なお、外国籍で対象年齢のお子さんが市立小学校に入学を希望する場合は、該当する学校の健康診断実施日の前日までに、市役所8階学務保健課で入学申込みの手続きをしてください。

問合せは、学務保健課管理担当(335・4435)へ。

日程	会場
10月9日(火)	武蔵台・日新小
10月11日(木)	二・五小
10月12日(金)	新町小
10月16日(火)	矢崎小
10月22日(月)	六小
10月23日(火)	七小
10月25日(木)	本宿・若松小
10月29日(月)	九・小柳小
10月30日(火)	白糸台・南町小
11月1日(木)	三・南白糸台小
11月5日(月)	一・八小
11月6日(火)	十・住吉小
11月8日(木)	四・四谷小

子宮がん検診

▽日程 10月9日(火)から11月30日(金)
▽時間 各協力医療機関の診療時間内
▽会場 下の表の各協力医療機関
▽対象 昭和62年以前生まれの女性市民
▽定員 1000人(抽せん)
▽費用 無料
▽申込み 9月17日(祝)まで(当日消印有効)に、はがき(1人1枚)に住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号を記入して、保健分館「子宮がん検診」係(〒183-0055府中町1の30)へ
▽問合せ 保健分館成人保健係(368・6511)

医療機関名	所在地	電話番号
笠間産婦人科医院	白糸台3の50	366-8828
東府中病院	若松町2の7	364-0151
幸町産婦人科診療所	幸町2の13	365-0341
府中レディースクリニック	府中町2の1	358-5558
効生堂医院	宮町1の40	334-4188
野本医院	是政1の5	363-2736
草間医院	片町3の3	362-7767
赤澤クリニック	寿町1の1	358-2255
ジェイタワークリニック	日鋼町1の1	330-7318
分倍医院	美好町3の3	361-4722
府中恵仁会病院	住吉町5の21	365-1211
呉医院	四谷1の3	362-6271

平成20年度市・私立保育所(園)のすくすく保育(障害児等保育)

▽入所(園)日 平成20年4月1日(火)
▽対象 次に該当する心身に障害や発達の遅れなどがある乳幼児

○保護者の就労や病気などで保育を必要とすること
○集団保育に適すること
○日々、通所(園)ができること
※対象年齢は、市立保育所は3~5歳児、私立保育園は0~5歳児です。
▽募集人員 市・私立保育所(園)とも若干名
※募集する保育所(園)など、詳しくは保育課へお問い合わせください。
▽申込み 10月9日(火)から12日(金)の午前9時~午後5時に、決められた用紙(市役所6階保育課に用意)と必要書類を保育課へ
※親子面接・グループ観察の日程は、申込み時に決定します。
▽問合せ 保育課管理係(335・4172)

スポーツ

総合体育館ジュニア スポーツ教室参加者募集

▽種目・日程・時間・対象・定員 下の表のとおり
▽費用 毎回の体育館使用料70円
▽申込み 9月18日(火)まで(必着)に、往復はがきに希望種目、住所、氏名、学年、性別、電話番号、返信用あて名を記入して、総合体育館「スポーツ教室」係(〒183-0025矢崎町5の

◆総合体育館ジュニアスポーツ教室◆

種目	日程	時間	対象(市民)	定員
新 体 操	10月10日から平成20年3月5日の水曜日	午後3時15分~4時15分	小学1~3年生の女子	10人
		午後4時半~6時	小学4年~中学生の女子	10人
体 力 づ く り 体 操	10月13日から平成20年3月22日の土曜日(月2回)	午後3時15分~5時	小学1~4年生	10人
			小学5年~中学生	5人
体 力 づ く り 相 撲	10月14日から平成20年3月2日の日曜日	午前10時~正午	小・中学生	10人
バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	10月19日から平成20年3月14日の金曜日	午後4時~6時	小学4年~中学生	10人
体 力 づ く り 柔 道	10月20日から平成20年3月8日の土曜日	午後3時半~5時15分	小学2年~中学生	10人
剣 道	11月18日から平成20年3月23日の日曜日	午前9時~10時半	小学2年~中学生	10人

5)へ/申込み多数の場合は抽せん
▽問合せ 総合体育館(363・8111)

耳より

府中産農産物直売所 マップを無料配布中

▽配布場所 市役所4階経済観光課、各文化、市政情報、観光情報
▽内容 府中産の新鮮な農産物を販売している市内約60か所の直売所の案内
※在庫がなくなり次第、配布を終了します。
▽問合せ 経済観光課農政係(335・4143)

審議会・協議会など

■教育委員会定例会

9月18日(火)午後1時半 教育/傍聴希望の方は14日(金)までに、総務課へ/問合せは同課総務係(335・4424)へ

■環境推進協議会

9月18日(火)午後6時半 市役所北庁舎3階会議室/傍聴希望の方は当日直接会場へ/問合せは環境保全課公害係(335・4196)へ

汚れを落として捨てましょう プラスチック類の出し方の再確認を

平成18年10月からプラスチック類の分別収集を開始しましたが、収集したプラスチック類の調査を行った結果、非常に多くのプラスチック類に汚れが付着していることが分かりました。また、ペットボトルや可燃ごみも多く混入しています。汚れが付着していたり、不純物が混入したりしていると、リサイクルすることが難しくなります。プラ

スチック類を資源として有効活用するためには、分別の徹底と付着している汚れを取り除くことが重要です。環境への負荷を減らし、より良い生活環境を維持し続けるために、市民の皆さん一人ひとりの協力をお願いします。問合せは、ごみ減量推進課リサイクル係(335・4437)へ。

もう一度出し方の確認を

捨てる前にひとすすぎ
食べ物の容器やシャンプーの容器など、汚れが付着しているプラスチック類は、軽くすすいでから出してください。
分別を徹底しましょう
「プラスチック類」の収集日に排出できる物は、プラスチック

製品、発泡スチロール製品、ビニール製品です。金属製品、ゴム製品などは、「その他不燃ごみ」の収集日に排出してください。また、ペットボトルは回収用網袋、またはリサイクルボックスに、ビン・缶は決められた回収容器に入れてください。



▲軽くすすいで汚れを落としましょう

市の施設☆講座・催し情報

生涯学習センター

〒183-0001 浅間町1の7
・学習事業係 ☎ 336・5708
・体育受付 ☎ 336・5701

■ふちゅうカレッジ市民企画講座～国際理解を深めるリレー講座「現在の中東・中央アジアとイスラーム」

日程・内容・講師は下の表のとおり
講堂／定員290人(抽せん)／費用1300円／託児(1歳～就学前の幼児12人)希望の方は、幼児の氏名・生年月日も記入

回	日程	内容	講師
1	10月12日(金)	イラクの復興はどうなるか	酒井啓子氏(東京外国語大学教授)
2	10月19日(金)	イスラームにおける経済・信仰と金もうけ	加藤博氏(一ツ橋大学教授)
3	10月26日(金)	中央アジアのイスラーム・歴史と現在	小松久男氏(東京大学教授)
4	11月2日(金)	スーダンのダルフル危機を考える	栗田禎子氏(千葉大学教授)
5	11月9日(金)	パレスチナ問題と日本の役割	白杵陽氏(日本女子大学教授)

※時間は、いずれも午後2時～4時。

■ふちゅうカレッジ市民企画講座「今、衣の文化をさぐる・たどる」

日程・内容・講師は右上の表のとおり

講堂／定員290人(抽せん)／費用1500円

回	日程	内容	講師
1	10月13日(土)	有職故実からみた日本の衣装	笹岡洋一氏(染織研究家)
2	10月20日(土)	名物裂と日本の伝統文化	鈴木一氏(鈴木時代製研究所長)
3	10月27日(土)	ハギレからみる日本の文化	佐治ゆかり氏(徳島県立美術館主任学芸員)
4	11月10日(土)	伝えたい日本の衣の文化とこころ	木村孝氏(染織研究家)
5	11月17日(土)	暮らしと衣の民俗	神保教子氏(日本民具学会会員)
6	11月24日(土)	各地に伝わる衣生活文化をたずねて	竹内淳子氏(日本民俗学会会員)

※時間は、いずれも午前10時～正午。

対象は平成4年4月1日以前生まれで市民、市内在勤・在学の方／申込みは9月20日(木)まで(当日消印有効)に、はがきに希望講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入して、当センター学習事業係へ／電子申請、講座応募箱での申込み可／問合せは学習事業係へ

■エル・ネット「オープンカレッジ」

講座名・日時は右上の表のとおり

語学室／定員各30人／無料(希望者のみテキスト代が別に必要)／申込みは各講座の初回の前日まで(必着)に、はがき、またはFAX(336・5709)に希望講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入して、当センター学習事業係へ／電子申請、講座応募箱での申込み可／定員を超えた場合のみ参加の可否を連絡／問合せは学習事業係へ

講座名	日時	全回数
カラーセラピーの世界をのぞいてみよう	10月4日・11日・25日、11月1日・8日・15日(木)午前10時～11時50分	6
「源氏物語」への誘い～その全貌早わかり	10月9日・16日・23日(火)午前10時～11時50分	3
鑑賞のための音楽と楽譜の歴史	10月10日(水)午前10時～11時55分・24日・31日(水)午前9時50分～11時50分	3

生涯学習セミナー 受講生募集

スポーツセミナー

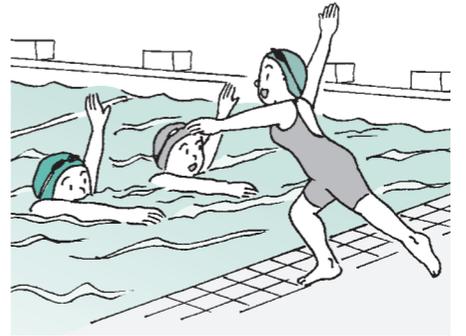
■ウォーキング&エクササイズ教室
10月15日から12月10日の月曜日 午前10時～正午(全7回) 温水プール／定員20人／費用4200円／講

師は青山千恵美氏(アクアエクササイズインストラクター)

■体験アクア&ウォーキング教室

10月25日から11月8日の毎週木曜日 午前10時～正午(全3回) 温水プール／定員20人／費用1800円／講師は宮崎裕子氏(アクアエクササイズインストラクター)ほか

◇ ◇ ◇
対象は平成4年4月1日以前生まれの市民／申込みは9月20日(木)まで(当日消印有効)に、往復はがき(1人1枚)に希望講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、返信用あて名を記入して、当センター学習事業係へ／電子申請可／申込み多数の場合は初めての方を優先して抽せん／問合せは学習事業係へ



■生涯学習センター体育室休場のお知らせ

9月15日(土)午前9時～正午は、市主催事業のため全面休場します／問合せは体育受付へ

ひろば

■社会福祉協議会臨時職員(登録ヘルパー)募集 勤務は月～土曜日の週3日以上で1日5時間程度／対象は介護福祉士、またはホームヘルパー2級の資格をもつ59歳以下の方／若干名／募集要綱は同協議会(寿町3の2)で配布／問合せは同協議会在宅サービス課(334・3040)へ

■障害者就労支援事業所利用者募集 場所は三鷹市大沢／対象は事業所まで通える知的障害のある方／内容は就労移行支援事業、就労継続支援事業A型／申込み・問合せはにじの会(0422・39・2411)へ

■おもと培養講習会 9月22日(土)午後1時半～4時半 教育課／費用500円／内容は秋から冬にかけての培養要領、おもと健康診断(おもと持参)ほか／主催は府中おもと同好会／問合せは迫宅(364・2733)へ

■美ふじ流舞踊公演 10月13日(土)午前10時半 府中の森芸術劇場／無料／内容は「ふたりのビッグショー&生バンドによる唄と踊り」ほか／出演は嘉島典俊ほか／問合せは関川宅(366・2870)へ

■太極拳合同発表会 9月16日(日)午前10時半～午後4時半 府中グリーンプラザ／無料／内容は45チームによる気功八段錦、練功十八法、剣、扇ほか／主催は日本フィットネス太極拳協会／問合せは木林あて(080・5021・8364)へ

■講演会「しあわせの数値～文化環境を育む家計簿」 9月25日(火)午前10時～11時45分 府中グリーンプラザ／費用1000円／内容は住みやすい地球を守るために一人ひとりがどう暮らしていくか考える／講師は神野直彦氏(経済学者)／託児あり(予約制、費用350円)／主催は多摩

友の会／申込み・問合せは同会(042・585・7003)へ

■あお空子ども囲碁まつり 9月29日(土)午後1時～3時 フォーリス前／雨天の場合は30日(日)／対象は小・中学生／先着100人／無料／内容は9路盤による対局／主催は囲碁を楽しむ会／申込みは電話、またはFAXで同会へ／問合せも同会(314・3433 = FAX同番)へ、午後1時～6時に

■ちびっ子マネー教室 9月24日(月)、10月28日、11月25日(日)、12月23日(祝)、平成20年1月27日、2月24日、3月23日(日)午前10時～11時半 スクエア21・女性課／対象は6～10歳(保護者同伴可)／各日先着10人／費用500円／内容はお金の仕組みや役割を学び、おこづかいゲームを通して金銭感覚を養う／主催は女性と市民のためのFP研究会／申込みは電話、またはFAXで長曾我部宅へ／問合せも同宅(336・6690 = FAX同番)へ、夜間に

■なかまフットサル大会 10月21日(日)午前9時～午後6時 ミズノフットサルプラザ味の素スタジアム(調布市西町)／対象は府中・調布・狛江市民、市内在勤の方で、20歳以上の男性、女性、小学生以下の2つ以上の区分に該当する選手がいる5人以上のチーム／定員28チーム(抽せん)／費用3000円(保険料ほか)／主催は武蔵府中法人会／申込みは10月1日(月)まで(必着)に、決められた用紙(同法人会に用意)で同法人会(〒183-0055府中町2の25中央文化館内)へ／FAX(360・1678)・持参可／問合せは同法人会事務局(363・3501)へ

■史跡めぐり歩こう大会 9月30日(日)午前9時 府中公園集合／無料／内容は市内西北部の7キロメートル・13キロメートルの2コース／主催は府中市歩

こう協会／当日直接会場へ／問合せは太田宅(366・4623)へ

■浅間山清掃と園路の除草 9月22日(土)午前10時～11時半 浅間山あずまや集合／雨天の場合は23日(祝)／軍手、雨具などは浅間山自然保護会で用意／問合せは同会・山内あて(363・5868)へ

■けやき平和チャリティコンサート 10月1日(月)午後6時半 府中の森芸術劇場／入場料一般2000円(前売りは500円引き)、中学・高校生1000円(全席自由)／出演は西久保友広(マリンバ)、SOUND of JOY(ゴスペル)／申込み・問合せは同コンサート事務局・村川あて(368・3648)へ

■岩瀬嘉瑩リサイタル「シュベルト～冬の旅」 10月19日(金)午後7時 府中の森芸術劇場／入場料一般3000円、学生1000円(全席指定)／共催は府中文化振興財団／申込み・問合せはセンターヴィレッジ(03・5941・0324)へ

■TAMA21交響楽団定期演奏会 10月21日(日)午後2時 府中の森芸術劇場／入場料1000円(全席自由)／曲目はブラームス「交響曲第3番」ほか／指揮は曾我大介／後援は府中文化振興財団／申込み・問合せは久保アートプロデュース(042・540・0107)へ

■みんなで遊ぼう「オリエンテーリング」 9月16日(日)午前10時～午後2時 郷土の森博物館／雨天中止／対象は平成20年4月に小学校入学予定の幼児と小学生／無料／主催はボーイスカウト府中6団／申込み・問合せは西江宅(368・0811)へ

官公庁から

■動物愛護ふれあいフェスティバル ①9月22日(土)午前11時～午後4時 上野恩賜公園・②23日(祝)午後

1時半～5時 東京国立博物館／内容は①愛犬のしつけ方教室ほか、②動物愛護シンポジウム「飼う前に考えよう～動物への責任、社会への責任」…先着390人／申込みは①当日直接会場へ、②日本動物福祉協会(03・5740・8856)へ／問合せは都福祉保健局環境衛生課(03・5320・4412)へ

■東京農工大学公開講座「リフレッシュ気功・呼吸法」 10月27日(土)・28日(日)午前9時半～正午(全2回) 同大学小金井キャンパス／先着20人／費用4000円／講師は田中幸夫氏(同大学准教授)／申込みは電話、またはFAX(367・5898)で同大学へ／問合せは同大学広報・社会貢献チーム(367・5895)へ

■東京しごと多摩無料セミナー ①9月12日(水)・13日(木)午前10時・②19日・26日(水)午後1時・③25日(火)午後1時・27日(木)・28日(金)午後2時 同センター(国分寺市南町)／内容は①すぐに使える就職活動のテクニック、②1日で学べる再就職活動のテクニック、③女性対象セミナー／申込み・問合せは同センター(329・4524)へ

■都立立川ろう学校学校公開 10月10日(水)午前9時～午後零時半 同校／内容は学校概要説明、授業参観、質問コーナー／申込みは10月3日(水)まで(必着)に、はがき、またはFAX(042・523・6421)に教育相談・手話通訳希望の有無を記入して、同校「学校公開」係(〒190-0003立川市栄町1の15の7)へ／問合せも同校(042・527・1528)へ

■行方不明の人を捜す相談所 9月23日(祝)午後1時～5時 市政情報課／家族の所在がわからない方は本人を特定できる資料を持参／問合せは府中警察署生活安全課(360・0110)へ

市の施設☆講座・催し情報

郷土の森博物館

〒183-0026 南町6の32
☎ 368・7921
入場料 200円(中学生以下100円)

■星空観望会

9月22日(土)午後7時~8時半 博物館正門前集合/費用大人100円、中学生以下50円/内容は中秋の名月直前の月や二重星などの観察/協力は府中天文同好会/雨天・曇天中止(当日午後3時に決定)

■森のお話会~紙芝居

9月22日(土)午後2時45分 旧郵便取扱所脇/対象は5歳以上の方/内容は「おとうさん」「六三じぞう」ほか/語りは十べえお話の会

■刺子教室

9月24日(月)午前10時~午後3時 ふるさと体験館/対象は小学5年生以上の方/①初級・②中級各先着10人、③上級先着5人/費用①500円、②700円、③1000円/内容は①ティッシュケース、②ランチョンマット、③手提げ袋/申込みは電話で当館へ

■押し花教室「秋編」

9月23日(祝)・30日(日)午前10時~正午 ふるさと体験館/対象は全回出席できる小学4年生以上の方/先着10人/費用1000円/内容は園内で摘んだ草花で押し花を作る/申込みは電話で当館へ/23日が雨天の場合は中止

■わら細工クラブ半期コース

10月から平成20年3月の土曜日を中心に活動 午前10時~午後3時(全12回)/対象は高校生以上の方/定員5人(抽せん)/費用8000円/内容は基本の縄ない、わら馬、しめ飾りほか/申込みは9月22日(土)まで(当日消印有効)に、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、返信用あて名を記入して、当館「わら細工クラブ」係へ

■ウィーンの調べコンサート

9月16日(日)午後4時 博物館本館エントランスホール/無料/内容は友好都市ウィーンのチャター奏者とソプラノ歌手による「アベマリア」「美しく青きドナウ」などの演奏/協力は府中国

際友好交流会

府中市美術館

〒183-0001 浅間町1の3
☎ 336・3371

■常設展ギャラリートーク

9月15日(土)午後2時 常設展示室/無料(常設展観覧料が別に必要)/内容は「ばれたんの時間旅行」展の子供向けの作品解説/講師は当館学芸員/当日直接常設展示ロビーへ

子ども家庭支援センター「たち」

〒183-0023 宮町1の50
☎ 354・8700

■講演会「養育家庭ってなんだろ？」

10月5日(金)午後2時~3時半 ミーティングルーム/対象は養育家庭に関心のある方/先着25人/内容は里親から見た子供たちの素顔と養育家庭制度の説明/申込みは電話、またはFAX(354・2524)で当館へ

府中グリーンプラザ

〒183-0055 府中町1の1
☎ 360・3311

■ふしぎ発見科学教室「いろいろなもので染めてみよう」

9月22日(土)午後1時半~4時 学習室/対象は小学3年生以上の方/先着25人/費用300円/内容は葉、木の皮、たまねぎの皮などで草木染めをする/協力は科学体験クラブ府中/申込みは9月11日(火)午前9時から当館へ(電話可)

■カルチャー講座受講生募集

講座名・曜日・時間・講師は右の表のとおり/定員各講座若干名(先着順)/費用14400円(6か月12回)、日常英会話は28800円(6か月24回)/各講座とも教材費が別に必要/申込みは9月12日(水)午前9時から当館へ(電話可)

心身障害者福祉センター

〒183-0026 南町5の38
☎ 360・1312 / FAX 368・6127

■視覚障害者パソコン講習会

9月25日(火)から27日(木)午後1時半~3時(全3回)/対象は視覚障害のある方/先着4人/内容は音声パソコン入門(PCトーカー使用)/申込みは当館へ

ふれあい会館

〒183-0056 寿町3の2
・社会福祉協議会 ☎ 334・3040
・府中ボランティア ☎ 364・0088
・権利擁護ふちゅう ☎ 360・3900
・ふれあい福祉相談室 ☎ 360・3232

■病気と福祉のわかりやすい話

9月25日(火)午後1時半~3時半 武蔵台文化センター/対象は市民/先着30人/無料/内容は病気の話「薬と健康」...講師は木村孔右氏(医師)、福祉の話「元気に過ごすための体づくり」/協力は府中市医師会/申込み・問合せは社会福祉協議会へ

■交流しながら楽しくボランティア体験

9月30日(日)午前10時~午後3時半 大谷戸公園キャンプ練習場(多摩市連光寺)/雨天中止/対象は高校生~49歳の方/費用700円(食材費・保険料)/内容は市内ボランティアグループ連絡会「すりりんご」が行うバーベキュー交流会での手伝い、障害のある方のサポート/申込みは

9月21日(金)までに、府中ボランティアセンターへ/問合せは同センターへ

■中学・高校生のための「1日ボランティア体験」

10月20日(土)・21日(日)午前8時半~午後4時15分 府中公園ほか/対象は中学・高校生で市民、市内在学の方/定員各日30人(抽せん)/内容は福祉まつりでのボランティア体験/申込みは9月27日(木)までに、決められた用紙(府中ボランティアセンターに用意)で同センターへ/保護者の同意が必要/問合せは同センターへ

■成年後見利用支援事業「成年後見申立て等学習会」

10月4日・11日(木)午後1時半~4時 6階会議室/対象は成年後見申立てを行いたい市民、または家族で、全回出席できる方/定員10人(抽せん)/無料/内容は法定後見制度や後見人業務について、法定後見の申立て書類の作り方、後見受任後の実務/申込みは9月26日(水)までに、電話、またはFAX(362・9093)で権利擁護ふちゅうへ/問合せは同センターへ

■家族介護者のつどい日帰り旅行「秋の温泉日帰り入浴とグルメの旅」

11月22日(木)午前9時 ふれあい会館集合/対象は家族介護者/定員26人/費用2000円/内容は秋川渓谷瀬音の湯で日帰り入浴ほか/申込みは10月12日(金)までに、電話、またはFAX(334・3013)でふれあい福祉相談室へ/申込み多数の場合は初めての方を優先して抽せん/問合せは同相談室へ

◆カルチャー講座◆

講座名	曜日(開講日)	時間	講師
日常英会話	木曜日(10月4日)	午後6時半~8時半	半沢好利子氏 (元東京外語専門学校専任講師)
鎌倉彫(入門)	金曜日(10月5日)	午後1時~4時	田中秀孝氏 (鎌倉彫師)
生け花		午後6時半~8時半	安丸豊弥氏 (小原流家元一級教授)
モダン手描染	水曜日(10月10日)	午後1時半~3時半	若井良子氏 (右近佐知モダン手描染アカデミーアソシエイト)
着物の着装とマナー		午後6時半~8時半	松岡七七子氏 (全日本きものコンサルタント協会会員)
茶道	木曜日(10月11日)	午後6時半~8時半	武藤宗久氏 (表千家教授)ほか
布絵	金曜日(10月12日)	午前10時~正午	横山 萌氏 (布絵「草の実」主宰)
書道(初級)		午後1時半~4時	善木善徳氏 (書壇院会員)

秋の全国交通安全運動

9月21日(金)から30日(日)

9月21日(金)から30日(日)に、秋の全国交通安全運動を行います。

今年の市内の交通事故は、8月31日現在で766件発生し、死者4人、重傷者11人、軽傷者853人で、昨年と同じ時期に比べて発生件数が73件減少しています。

自分勝手な行動が大きな事故につながることを認識して、自分の運転技術や体力などを過信せず、交通ルールとマナーを正しく守りましょう。

問合せは、地域安全対策課安全係(335・4147)、または府中警察署交通課(360・0110)へ。

やさしさが
走るこの街
この道路



交通安全運動の基本項目

○高齢者の交通事故防止

交通安全運動の重点項目

- 飲酒運転の根絶
- 夕暮れ時と夜間の歩行・自転車乗車中の交通事故防止
- 後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 二輪車の交通事故防止

交通安全運動の主な催し

■自転車マナー向上キャンペーン

- ▽日時 9月19日(水)午後1時~3時
- ▽場所 けやき並木(府中グリーンプラザ南側)
- ▽内容 自転車のマナー向上の呼び掛けと府中輪業組合による自転車の無料点検

■小学生・高齢者自転車競技大会

- ▽日時 9月24日(月)午後2時~4時
- ▽場所 東京競馬場第1駐車場

◇ ◇ ◇
※各催しは、雨天の場合は中止です。

知っていますか 守っていますか

自転車のルールとマナー

- 歩道は歩行者が優先です。自転車で歩道を通行するときは車道寄りを徐行しましょう
- 飲酒運転・二人乗り・並進はやめましょう
- ライトは夕暮れ時は早めに、夜間は必ず点灯しましょう
- 子供はヘルメットを着用しましょう